

Rotary



OSAKA KAMIGATA R.C

国際ロータリー第 2660 地区 大阪上方ロータリークラブ

CLUB WEEKLY No.0002

国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチック

会長 溝畑 正信

Rotary
District 2660



会員増強・新クラブ結成推進月間

例会日：2024年8月26日
(令和6年8月26日)

今日の例会

2024年8月26日
オンライン

■ 理事挨拶

| | |
|------|----------|
| 会計 | 道木 良明 君 |
| SAA | 遠藤 孝二 君 |
| 職業奉仕 | 久保 太公矢 君 |
| 国際奉仕 | 間嶋 伸治 君 |
| 社会奉仕 | 濱部 英和 君 |

■ 卓話の時間

| | |
|------------------|---------|
| 会員増強・職業分類委員長・副幹事 | 中井 良美 君 |
| 親睦活動委員長 | 朝倉 千勝 君 |

■ 今日の歌 【奉仕の理想】

次の例会

■ 9月2日 (月)

■ 幹事報告

■ 委員会報告

■ クラブ協議会予行演習

会長の時間

溝畑 会長

先週大阪上方ロータリークラブ創設初例会会長の時間に、国際ロータリー会長の言葉と例会出席の意義について話しました。ロータリーライフの中で最も大切にしなければならないことは、例会の出席です。ロータリー運動の実態を表した言葉として「入りて学び、出でて奉仕せよ Enter to learn, Go forth to serve」があります。

国際ロータリー本部を訪ねたときに見て感動したものです。奉仕の心は、クラブライフを通じて育まれますので、奉仕の心を形成する場は、クラブの正式な会合、すなわち例会ということになります。例会を通じてロータリアン各自が、高質で豊かな奉仕の心を培うためには、例会出席は欠かすことの出来ない義務であり、他のロータリアンに対する友情の証しでもあります。

本年度のテーマ不易流行、ロータリーの基本を学び、現在にふさわしい社会的役割を持ち、効率的な組織運営を目指すクラブを創りましょう。

大阪上方ロータリークラブ

創立：2024年7月29日 例会：第1・3週目は対面・第4週目はオンライン

会 長：溝畑 正信

幹 事：竹谷 美和

会報資料担当：青戸 佳世

【例会場】〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 6-1-55 シェラトン都ホテル大阪

TEL：06-6773-1111 FAX：06-6773-3322

【事務局】〒579-8058 東大阪神田町 3-12 医療法人翔聖会 気付

TEL：080-2026-1803 MAIL：osaka.kamigata.rc@kind.ocn.ne.jp

《これからの予定》

- (1)8月28日(水)第2回実行委員会を開催いたします。
周防町「たけや」さんで 15:30～実行委員会 17:30～会食
チャーターナイトの準備ですよろしくお願ひいたします。
- (2)次回例会は9月2日(月)シェラトン都ホテル大阪
例会前 11:20～9月度定例理事会を開催いたします。
9月2日卓話の時間に、10月7日のガバナー補佐訪問時のクラブ協議会の予行演習しますので、活動計画書の持参と各委員長は報告の発表お願ひいたします。
- (3)9月8日(日)国際ロータリー認証状伝達式・祝宴(チャーターナイト) 受付 16:30～
シェラトン都ホテル大阪
準備のため 15 時～全員集合。
式典祝宴 17 時より全員出席をお願ひいたします。
実行委員会の会員様は当日、袋詰めやテーブル確認等最終準備の
為もう少し早めの集合お願ひいたします。
- (28 日の第二回実行委員会の後連絡いたします)

- ・8月31日(土)13 時～クラブ青少年奉仕合同委員長会議
(大阪 YMCA)
- ・濱部英和青少年奉仕担当委員長ご出席お願ひ宜しくお願ひいたします。
- ・9月7日(土)財団セミナー(大阪 YMCA) 13 時～
溝畑会長 竹谷幹事 青戸副幹事ご出席宜しくお願ひいたします。
- ・9月28日(土)クラブ国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議
(大阪 YMCA) 14 時～
間嶋伸治国際奉仕委員長、濱部英和社会奉仕委員長ご出席よろしくお願ひいたします。

連絡事項

次回例会 9月2日(ガバナー補佐訪問時のクラブ協議会の
予行演習なので卓話はありません)

出席報告

2024年8月19日

※()内数字は出席免除会員の出席人数 会員：32名(免除00名)

| | |
|-------|-----------------|
| 会員数 | 32 (0) 名 |
| 出席会員数 | 16 (0) 名 |
| ゲスト | 帝塚山ロータリークラブ 1 名 |
| ビジター | 0 名 |
| 合 計 | 17 名 |

17/32 出席率：53.12%

13 名 合 計 ￥43,000

卓話

溝畑会長

【RI 会長の紹介とロータリーの楽しみ】

ステファニー A. アーチック

ロータリーが本領を発揮できるのは、クラブでインクルージョンと帰属意識が育まれたときです。互いに支え合い、目標に集中すれば、私たちの力は最大限に発揮されます。これを後押しするのが、ロータリーの行動計画です。

私たちは、魔法のつえを振って呪文を唱えるだけで世界に平和をもたらしたり、ポリオを根絶したり、会員を増やしたりするわけではありません。全ては皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジックを生み出すのです。今年度「ロータリーのマジック」で世界を変えていきましょう。



【ロータリーの楽しみ】

2001-02 年度 RI 会長 リチャード・キング

1. 友情 Friendship

ますます複雑化する世界で、ロータリーは、最も基本的な人間のニーズの一つである友人と親睦を提供します。これは 1905 年にロータリーが創設された二つの理由の一つです。

2. ビジネス上の発展 Business Development

ロータリーが創設されたもう一つの元々の理由です。ロータリーは全てのビジネス社会を網羅する横断的な組織です。会員は、あらゆる職業の人々が参加しています。ロータリアンはお互いに助け合い、団体として他者を助けます。

3. 個人的成長と発展 Personal Growth and Development

ロータリーの会員は、人間関係を発展させ、自身を切磋琢磨するために、教育を受け、個人的に成長し続けます。

4. リーダーシップ開発 Leadership Development

ロータリーは、指導者や成功者からなる組織です。ロータリーの役職に就いて奉仕することは、いかにしてリーダーたちを奮起させ、影響を与え、導くかという、リーダーシップの大学教育のようなものです。

5. 地域社会の市民たること Citizenship in the Community
ロータリークラブの会員になることは、より良い地域社会の構成員になることです。一般に、ロータリー・クラブは地域社会の最も活動的な市民から構成されています。

6. 教育の継続 Continuing Education
ロータリーでは、毎週、地域社会、国、世界で何が起きているかという情報を与えるプログラムが用意されています。さまざまな講演者が各人各様の話題について話します。

7. 楽しみ Fun
ロータリーは楽しい所です。大変楽しい所です。どの会合も楽しく、クラブ・プロジェクトも楽しく、社交活動も楽しく、奉仕も楽しいのです。

8. 人前で話す術の養成 Public Speaking Skills
ロータリーに入会する人々の多くは、人前で話すことを怖がります。ロータリーは人前で講演するための自信やコツを身に付けさせ、その機会を与えます。

9. 世界の市民たること Citizenship in the World
どのロータリアンも「国際ロータリー」と書かれたピンを身につけます。そして、その誰もが 200 か国・地域にある 37,000 のクラブへの出席を歓迎され、奨励されています。地球上で、ロータリー・クラブのない所はほとんどありません。各自の地域社会で、世界の地域社会で、直ちに友人をもつことになります。

10. 旅行中の援助 Assistance when Traveling
ロータリー・クラブは至る所にあるため、これまでに多くのロータリアンが、旅先で、医師、弁護士、ホテル、歯科医、助言など必要なものをロータリーを通じて即座に得ています。

11. 余興 Entertainment
どのロータリー・クラブや地区にもパーティーや活動があり、会員の職業人生に気分転換をもたらしています。ロータリーの開催する学術会議、大会、協議会、研究会では、ロータリー情報、教育、奉仕の他に余興を提供しています。

12. 社交術の養成 The Development of Social Skills
毎週、そして様々な行事や活動の場で、ロータリーは各自の対人、社交術を養成します。ロータリーは人が好きな人々、あるいは人を好きになりたい人々のための場です。

13. 家族のためのプログラム Family Programs
ロータリーは、世界屈指の青少年交換プログラムを提供しています。即ち、将来のロータリアン候補者のための高校や大学のクラブ、配偶者のためのクラブや、プログラム、家族が家族であることの価値を高め、発展させるための活動。

14. 職業技能 Vocational Skills
各ロータリアンは、各自の職業や専門職務の発展に貢献すること、すなわち、委員会で奉仕することや、各自の仕事や職業について青少年を指導することが期待されています。ロータリアンは、会員ひとり一人がより良い医師、弁護士、教師など（何であれ生計を立てている職業）になるよう援助します。

15. 倫理観の醸成 The Development of Ethics
ロータリアンは各自の倫理基準である四つのテストを実行します。ロータリアンは、職業上および個人的関係において倫理的であることが期待されています。

16. 文化的意識 Cultural Awareness
世界中で、実際ロータリーにはほとんど全ての宗教、国家、文化、人種、信条、政治的信条、言語、皮膚の色、民族性が存在します。あらゆる背景を有するもっとも著名な世界市民の断面図です。ロータリアンは他の文化について理解し、至る所で人々を愛し、人々とともに働くことを学びます。その過程において、自国の良い国民となります。

17. 名声 Prestige
ロータリーの会員は卓越した人々です。実業界、専門職務、芸術、政府、スポーツ、軍事、宗教、その他あらゆる部門の指導者です。ロータリーは世界最古の最も信望の厚い奉仕クラブです。会員は、管理職、経営者、専門職者、すなわち、意思決定を行い、方針に影響を与える人々です。誰もがロータリーへ入会を勧誘されるわけではありません。

18. 好人物との交際 Nice People
何にもまして、ロータリアンは好人物です。地上でもっとも好ましい人々です。彼らは、重要人物であることは好ましいが、好人物であることの方がもっと大事だという方針を堅持する重要人物です。



19.「公式信条」のないこと

The Absence of an “Official Creed”

ロータリーには密かな握手も、秘密の方針も、公式信条も、秘密の会合や儀式也没有。ただ他者を助けることの重要性を信じる男女のための開かれたクラブです。

20. 奉仕する機会 The Opportunity to Serve

ロータリー・クラブは奉仕クラブです。その事業は人、その製品は奉仕です。ロータリアンは社会、すなわち地元地域社会と国際地域社会の両方に奉仕します。このことは、おそらくロータリアンになる第一の理由でしょう。すなわち、誰か他者のために何かする機会、そして、その過程での自己実現。そして、自己の人生への報い。ロータリアンは超我の奉仕を信じます。これは大変やりがいのあることです。最もよく奉仕する者は、最も報いが大きいのです。

不易流行

ロータリーの基本を学び、現在にふさわしい社会的役割を持ち、効率的な組織運営を目指すクラブを創りましょう。

